

令和2年度 関西支部事業活動計画に関する件

世界中にコロナウィルス感染が広がったため、東京オリンピック 2020 が残念なことに来年に延期されることになりました。また、コロナ感染による日々の生活・活動の制限、海外渡航の制限が世界中の経済活動に多大なマイナスの影響を与えています。人類と目に見えないウィルスとの戦いは一日も早く収束に向かうことを願うばかりです。私たちの日本建築積算協会全体の活動も制限され、各支部の総会も中止に追い込まれました。そのため、支部会員の皆様に役員より事業報告や決算報告をご説明申し上げ、ご了承を得なければならぬ議決事項につきましては、今年度は議案書の書類をご確認いただき、議決書の郵送により書面表決をしていただくこととなりました。全国の各支部において同様の手続きにより進めることとなっております。何卒ご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。また、関西支部会員皆様の年に一度の懇親会も本年度は残念ながら開催することができませんでした。併せてご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

このような社会状況の中で、ウィルス感染の拡大によっては中止となる可能性もありますが、日本建築積算協会関西支部は建築積算士、建築コスト管理士、そして会員全体がレベルアップするために今年度も様々な活動・企画を計画しています。

「事業講習委員会」では好評を頂いています「知のシリーズ」において積算分野を超えた興味深い幅広い話題に取り組み、新たにパネルディスカッション形式の講習会なども開催する予定です。また、「新・建築コスト管理士 GB」や「プロの引き出し」、「PCM シリーズ」などに関する新たな講習会、例年どおりの積算に関する基礎的な講座から実務的な講習会、日建連との共催講習会など多くの会を企画して参ります。また、「会員委員会」では建設現場や建築関連の工場の見学会などを企画していますが、これには賛助会員、会員企業の絶大なる協力をいただいており、会員・賛助会員の皆様の業務に役立つことを目指し一層充実した企画を考えて参ります。さらに、「積女アッサルかんさい」の活動は積算業務における女性進出に向けより充実させ、今年度は女性主体の会合に向けて舵を切り、現場や工場見学も含め一層活発な活動を展開する予定です。一方で、外向きの活動として、教育委員会では認定校等への積算業務のアピールを行い、ペリカン推進委員会としては官公庁への訪問活動を行って参ります。評定委員会では、今まで通り地域の市町村に対し評価評定業務のアピールを引き続き行っています。

コロナウィルスの影響で社会活動が制限を受けていますが、日本建築積算協会 関西支部としては、その状況を十分に考慮しつつ、できる範囲の中で様々な企画に多くの会員が参加し満足いただけるように努力し、本部との連携も密にしながらより活発な活動を推し進めて参ります。

大阪では北ヤードの2期計画、そして2025年の大阪・関西万博など、明るい話題にも期待が寄せられています。それらに向かってより一層、支部活動の活性化を図ることを目指して進んでまいります。

会員の皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

報告事項

2020年度関西支部事業活動計画に関する件

2020年度 事業計画の主な項目

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては
変更の可能性があります。

1. 総務財務委員会

- 1) 支部財政の安定確立
- 2) 支部事務局の運営管理
- 3) 本部機構との連携

2. 会員委員会

- 1) 会員の増強策の策定と実施
- 2) 非会員建築積算士の会員化促進
- 3) 会員サービス向上策の検討
- 4) 会員交流会の推進
- 5) 現場見学会、工場見学会、勉強会の開催促進
- 6) 本部事務局と連携による会費未納者への督促

3. 広報委員会

- 1) 支部ニュース(年2回)の発行 (会員数の維持・増強とレベルアップのために)
 - ・ 支部活動の情報紹介 (各委員会の活動報告・発表の場の提供)
 - ・ 建築界や積算協会等内外の動向・情報の提供
 - ・ 講習会・講演会や試験などに関わる技術的な情報紹介、紙面を利用したレベルアップ教育・コストエンジニア教育の場の提供
 - ・ 関西地域の動向紹介 (和歌山・兵庫・京都・滋賀・奈良担当役員による各地域の情報)
 - ・ 会員(建築コスト管理士)及び建築積算士・建築積算士補間の情報交換の場の提供
 - ・ 建築コスト管理士・建築積算士・建築積算士補の活用P. R活動の紹介と場の提供
 - ・ 官公庁・関連団体などへのP. R活動と場の提供
 - ・ 新会員加入促進・強化のための各委員会運動の紹介と場の提供
 - ・ その他
- 2) 新会員加入促進・強化のための支部活動への支援
- 3) ホームページの活用・企画掲載及び維持メンテナンス
- 4) 建築コスト管理士・建築積算士・建築積算士補の活用P. Rのための支部活動への支援
- 5) 官公庁・関連団体などへのP・R活動支援

4. 事業講習委員会

- 1) 官公庁、関連団体、学校等の要請により講師派遣
- 2) 各講習会の実施予定
- 3) CPD活動の運営

2020年度年度講習会開催計画

開催場所	講習会名	日程	予想受講者数
大阪市	建築積算基礎講座（土曜開催 通算4日間）	5月・6月	延べ100人
大阪市	知のシリーズ第8弾 「知りたい！覗いてみたい！意匠設計者の頭の中」	6月	100人
大阪市	コスト管理士ガイドブック	7月	20人
大阪市	「鉄骨」仮題	9月	40人
大阪市	建築積算士ガイドブック	10月	30人
大阪市	知のシリーズ第9弾「タイトル未定」未定	10月	100人
大阪市	「プロの引き出し」仮題	11月	100人
大阪市	建築積算実技講習会（土曜開催 通算2日間）	12月	延べ80人
大阪市	(一社)日本建設業連合会関西支部 共催講習会 「医療施設の見積もり」仮題	2021年1月	100人

この他 地域委員会との共催による講習会を随時計画

5. 認定事業運営委員会

- 1) 2020年度建築コスト管理士試験の実施

日程	2020年10月25日(日)	住所
会場名	大阪府建築健保会館	大阪市中央区和泉町2-1-11 電話 06-6942-3621

- 2) 2020年度建築積算士試験の実施

日程	一次試験 2020年10月25日(日)	二次試験 2021年1月24日(日)
会場名	大阪府建築健保会館	大阪府建築健保会館
住 所	大阪市中央区和泉町2-1-11 電話 06-6942-3621	大阪市中央区和泉町2-1-11 電話 06-6942-3621

- 3) 2020年度建築積算士更新講習の実施

建築積算士更新講習は平成26年度より全面的にeラーニング方式に移行いたしました。

従って従来の会場での積算士更新講習会は原則廃止しております。

更新講習の受講については以下の3つの方法からいずれか一つの方法を選択していただきます。

①原則として、更新対象者へはeラーニング方式での講習を提供する。

②パソコンを保有していない方については、更新講習テキストとDVDを送付し、DVDレコーダーとテレビにより更新講習を受講していただく。

③パソコンや遠隔視聴の手段を持たない方については、支部会議室でDVD映像を視聴して更新講習を受講していただく。

6. 教育委員会

- 1) 学校教育の推進
- 2) 派遣講師の養成とその確保（認定校講師交流会の実施）
- 3) 建築積算士補資格認定校の新規開拓
- 4) 建築積算士補資格取得者の上位資格取得フォローアップ

7. 評価評定委員会

- 1) 委員会の主旨を広く紹介し、啓蒙を行う
- 2) 関西地域における地方自治体への働きかけを行い、具体的な成果を期したい。

8. 地域委員会（特別委員会）

- 1) 地域委員会を年2回開催、各地域の各自の情報交換の場とする
- 2) 広報・講習等を通して地域への交流を図る

9. ペリカン推進委員会（特別委員会）

- 1) 推進策の立案、実施、評価
 - ①実績の検証、改善検討
 - ②訪問時持參資料の見直し等
- 2) 資格者活用策（官・民）の陳情と推進
- 3) 官公庁及びリピート訪問企業の選定

10. 積女ASSALかんさい（特別委員会）

- 1) 意見交換会の充実
- 2) 技術力upのための講習会・見学会の開催
- 3) メンバー増強のための「積女ASSALかんさい」の広報